

令和7年度

入学者選抜募集要項



「校章」の由来

台は、ペンをかたどり、四本の白線「」は、南風原高等学校の「ハ」をあらわす。ペンによる真理の探究を基とし、「ハ」の末広がり、校運の隆昌を祈念し、「高」の字を丸くして、学園における友情の輪を広げ、円満な人格形成を目指すことを意図しております。

沖縄県立南風原高等学校

〒901-1117 沖縄県島尻郡南風原町字津嘉山1140番地

TEL (098) 889-4618

FAX (098) 889-3667

HPアドレス <http://www.haebaru-h.open.ed.jp>

目 次

I. 出願資格	1
II. 募集定員及び通学区域他	1
III. 特色選抜について	1
1. 出願資格	
2. 出願登録	
3. 出願期間	
4. 選抜方法	
5. 募集人員	
6. 出願書類	
7. 出願書類作成上の注意	
8. 面接の実施	
9. 選抜の方法	
10. 合格発表	
11. 合格者オリエンテーション	
IV. 一般選抜について	4
1. 出願資格	
2. 出願登録	
3. 出願期間	
4. 出願書類	
5. 出願書類作成上の注意	
6. 志願変更及び手続	
7. 学力検査	
8. 選抜の方法	
9. 合格発表	
10. 受検生への注意	
11. 合格者オリエンテーション	
V. 第2次募集について	6
1. 募集	
2. 出願資格	
3. 出願期間	
4. 出願書類	
5. 出願書類作成上の注意	
6. 出願書類受付	
7. 志願変更及び手続	
8. 第2次募集志願者面接	
9. 選抜の方法	
10. 学力検査成績証明書取り扱い	
11. 合格発表	
12. 合格者オリエンテーション	
VI. 追検査について	8
1～4. 集合時間及び集合場所、時間割等他	
【資料】	
郷土文化コース実技申請書・記入例	9
選択科目希望調査票（見本）・記入例	11
特色選抜入学志願書（記入例・注意事項等）	13
一般選抜入学志願書（記入例・注意事項等）	14
2次募集選抜入学志願書（記入例・注意事項等）	16

沖縄県教育委員会の定める「令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」に基づき、下記の通り生徒を募集する。

I. 出願資格

次の各号に該当し、保護者が南風原高等学校の通学区域に住所を有するもの。（沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則の第3条2項により入学することができるものを含む）

1. 中学校又はこれに準ずる学校、義務教育学校の後期課程又は中等教育学校の前期課程（以下、「中学校等」という。）を募集年度の3月に卒業又は修了見込みの者。
（特色選抜のみ・・・沖縄県内の中学校を令和7年3月に卒業する者）
2. 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業生」という）。特色選抜は除く。
3. 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者。

II. 募集定員及び通学区域他

1. 募集定員

課程	学科	コース	学級数	募集定員	通学区域
全日制	普通科	教養ビジネスコース	2	80	教養ビジネスコース・普通総合コース 那覇市（松島、真和志、石田、首里、城北、石嶺、松城、安岡、寄宮及び仲井真中学校区域のみ）、豊見城市、糸満市、南城市、八重瀬町、与那原町、南風原町、その他別表第2に掲げる地域。尚、入学定員の10パーセント以内の範囲で通学区域外から入学することができる。2次募集が行われる場合の学区は県全域とする。 郷土文化コース 県全域とする。
		郷土文化コース	1	40	
		普通総合コース	5	200	
	計	8	320		

○沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則 別表第2（第2条関係）

伊平屋村、伊是名村、伊江村、本部町（水納中学校区域のみ）、うるま市（津堅中学校区域のみ）、南城市（久高中学校区域のみ）、南大東村、北大東村、座間味村、渡嘉敷村、粟国村、渡名喜村、多良間村、竹富町、与那国町

※（沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第3条2項）

上記通学区域外から入学定員の10%以内で入学させることができる。

※（沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則第4条）

前条の規定にかかわらず、保護者の住所が入学の日までに所属学区外の学区に移転することが確実であると認められる者は、移転先の住所の属する学区内に所在する高等学校に入学することができる。

2. その他

普通総合コースに特進クラスを1クラス設ける。

（成績〈内申・入試点および面接の総合成績〉上位者から40名程度を選抜する。）

III. 特色選抜について

1. 出願資格

（1）沖縄県内の中学校等に籍をおく者

（2）本校の「求める生徒像」及び「選抜において重視する観点」を理解し、出願要項等を満たす者

※志願者は、沖縄県立学校入学者選抜 Web 出願システム（以下「Web 出願システム」）において、志願に必要な情報を登録する。特色選抜のみの出願は認めない。

2. 出願登録

「Web 出願システム」における志願状況の登録は、令和 7 年 1 月 20（月）から 1 月 30 日（木）正午までとする。

3. 出願期間

令和 7 年 2 月 3 日（月）・4 日（火）の午前 9 時から午後 4 時までとする。郵送の場合もこの期限までに必着。

4. 選抜方法

(1) 教養ビジネスコース

別紙「入学者選抜における求める生徒像・選抜方法」のとおり定める。

(2) 郷土文化コース

別紙「入学者選抜における求める生徒像・選抜方法」のとおり定める。

実技検査について

「琉球楽器、空手、古武道、琉球舞踊、エイサー、郷土に関することから 1 種目選択

(3) 普通総合コース

別紙「入学者選抜における求める生徒像・選抜方法」のとおり定める。

5. 募集人員

(1) 教養ビジネスコース、普通総合コース・・・募集定員の 20%以内

(2) 郷土文化コース・・・募集定員の 20%以内 + 特別枠 5%以内

6. 出願書類

(1) 「令和 7 年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」の「2 特色選抜」の「(7) 出願手続き ア」に従う。

No	提出書類等	備考
1	特色選抜入学志願書（特色第 1 号様式）	すべての出願書類は県教育委員会指定の様式を使用すること。 調査書の「①各教科の学習の記録」の 3 年の欄は 12 月 28 日までのものとする。
2	調査書（第 4 号様式）	
3	特色選抜志願者名簿（特色第 2 号様式）	
4	住民票謄本等 （マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可）	ただし、沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願の日前 3 か月以内に発行されたもの。
5	確約及び証明書（第 5 号様式）	以下の a 及び b の者のみ提出。 a. 通学区域に関する規則別表第 2 に掲げる地域から出願する者。 b. 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者。
6	写真票（特色第 3 号様式）	出願の日前 6 ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦 4.5×横 3.5cm 程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
7	入学考査料等減免申請書（第 10 号様式）	
8	学区外高等学校入学志願書別記様式（第 4 条関係）	該当する志願者のみ提出。沖縄県立高等学校通学区域規則第 4 条に従う。
9	実績証明書類	出願要件に該当する者のみ提出。顕著な実績を証明する書類（賞状・認定証・選手名簿・新聞切抜き等）の写しを 2 つ以内で提出する。用紙は A 4 サイズ 1 枚 1 実績（両面可能）とする。
10	郷土文化コース実技申請書 ※本校様式（本実施要項 P 9）	郷土文化コース志望者のみ （Web 出願システムに登録）

(2) 「Web 出願システム」が利用できない等の理由がある場合は、「令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」の「2 特色選抜」の「(7)出願手続き」イに従う。

7. 出願書類作成上の注意

- (1) 3つのコースについて、別枠募集となるので十分注意すること。
- (2) 書類の作成は令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項を参照の上、作成すること。
- (3) 書類を加除訂正する場合は、作成者の押印をすること。
- (4) 「調査書」の志望学科欄は、コース名を書くこと。
「教養ビジネスコース」、「郷土文化コース」、「普通総合コース」
【省略可：例】「教養ビジネス」、「郷土文化」、「普通総合」
- (5) 出願後の志望コースの変更は認めない。

8. 面接の実施

特色選抜受検者に対して、次の通り「面接」を行う。

- (1) 集合時間及び集合場所
令和7年2月20日(木) 14:30 南風原高校大会議室(1階)
- (2) 面接時間
15:00 開始
- (3) その他
①受検生は名札をつけること。(上着の左胸部に着用する)

○ ○ ○ 中学校
受 検 番 号
氏 名

※タテ5cm、ヨコ8cm

②全体集合時に、入学後履修する芸術科目の選択希望調査を行う。(筆記用具持参)

※全コース 音楽I、美術I、書道Iのいずれか1つを選択する。

③郷土文化コース志望者に対して、以下の要領で実技検査を行う。

(ア) 期日 : 令和7年2月20日(木) 面接日(面接終了後)

(イ) 実施種目 : 次の種目より一種目選択

a 琉球楽器、b 空手、c 古武道、d 琉球舞踊、e エイサー、
f その他郷土に関すること

(ウ) 実技申請書 : a は楽器名を明示 a d e は演目があれば明示 b c は型名を明示

(エ) 準備する物 : 詳細は「郷土文化コース実技申請書」備考欄参照

(オ) 実技服装 : 全種目とも体育着等動きやすい服装とする。ただし、b c は空手着、
d は半稽古着の着用を可能とする。

9. 選抜の方法

令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項の「2 特色選抜」の「(8) 選抜の方法」及び本校の定める選抜基準(各コース「入学者選抜における求める生徒像・選抜方法」)、

10. 合格発表

令和7年3月18日(火) 午前9時に本校ホームページに掲載する。

11. 合格者オリエンテーションについて

合格者オリエンテーションを令和7年3月31日(月) 10時から本校体育館で行う。

必ず、保護者同伴で参加すること。

IV. 一般選抜について

1. 出願資格

「令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」の「3一般選抜」の「(1)出願資格」に従う。

2. 出願登録 「特色選抜の出願登録に同じ」。

3. 出願期間 「特色選抜の出願期間に同じ」。

4. 出願書類

No	提出書類等	備考
1	入学志願書（第1号様式）	出願書類はすべて県教育委員会の指定した様式を使用すること。 調査書の「各教科の学習記録」の3年の欄は12月28日までのものとする。
2	調査書（第4号様式）	
3	入学志願者名簿（第2号様式）	
4	住民票謄本 （マイナンバー掲載なし、本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可）	出願の日前3ヶ月以内に発行されたもの。 以下のa及びbの者のみ提出とする。 a 沖縄本島、古宇利島、瀬底島、平安座島、宮城島、伊計島及び浜比嘉島に在住する者で、通学区域が県全域ではない全日制普通科に出願するもの b 志願者が県外の中学校出身者で保護者が県内に在住する者
5	入学考査料	一人 2,200円
6	健康診断書（第12号様式）	過年度卒業者のみ提出。（募集年度の1月以降に発行されたもの）
7	確約及び証明書（第5号様式）	以下のa及びbの者のみ提出。 a. 通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域からの出願する者。 b. 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者。
8	写真票（第3号様式）	出願の日前6ヶ月以内に撮影したものとし、カラー、白黒いずれも可とする。上半身、脱帽、縦4.5×横3.5cm程度のものとし、裏面に氏名及び生年月日を記入する。
9	学区外高等学校入学志願書 ※別記様式（第4条関係）	該当する志願者のみ提出 沖縄県立高等学校通学区域規則第4条に従う。
10	県外からの入学志願のための許可願 （第15号様式）	県外からの志願者のみ提出。

5. 出願書類作成上の注意

(1) 3つのコースについて、別枠募集となるので十分注意すること。

(2) 書類の作成は令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項を参照の上、作成すること。

(3) 書類を加除訂正する場合は、作成者の押印をすること。

(4) 過年度卒業者は、入学志願者名簿の備考欄に「過卒」と記入すること。

(5) 「入学志願書」の志望欄は、第2希望のコースがある場合、第2希望まで記入すること

(6) 「調査書」の志望学科欄は、コース名を書くこと。

「教養ビジネスコース」、「郷土文化コース」、「普通総合コース」

【省略可：例】「教養ビジネス」、「郷土文化」、「普通総合」

6. 志願変更及び手続

令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項の「3一般選抜」の「(6) 志願変更及び手続」の要項による。

※本校内でのコースの志望変更も、下記の期間内で行うこと。

(1) 志願変更申出期間

令和7年2月7日(金) 午前9時から午後4時

2月10日(月) 午前9時から午後4時

手続：志願変更願(第6号様式)を提出する。

①志願変更の可能な人員は、志願者数が入学定員を下回らない範囲内とする。

②志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、公正な抽選によって志願変更を認めることができる。(抽選を要する場合は、日程等を後日連絡する。)

(2) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和7年2月17日(月) 午前9時から午後4時

2月18日(火) 午前9時から午後4時

手続：返却された入学志願書(第1号様式)に変更すべき事項(※印の欄)を記入し、「3一般選抜」の「(5) 出願手続」に準じて入学志願書類(同一課程は入学考査料は不要)を提出する。

7. 学力検査

(1) 期日及び時間割表

時 限 月 日	第1時限	第2時限	昼 食 (55分)	第3時限
	10:00~10:50 (50分)	11:15~12:05 (50分)		13:15~14:05 (50分)
第1日目 3月4日(火)	国 語	理 科		英 語
第2日目 3月5日(水)	社 会	数 学		13:30~ 面 接

(2) 集合時間及び集合場所

令和7年3月4日(火) 9:00 本校(体育館)

3月5日(水) 9:30 本校(各検査場)

※1日目と2日目の集合場所が違うので注意

(3) その他

①面接の際に入学後履修する選択科目等の希望調査を行う。

※全コース 音楽I、美術I、書道Iのいずれか1つを選択する。

②両日とも弁当を持参すること。

8. 選抜の方法

令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項の「3一般選抜」の「(7) 選抜の方法」及び本校の定める選抜基準(入学志願書、調査書、学力検査の成績、面接)による。

9. 合格発表

(1) 令和7年3月18日(火) 午前9時に本校ホームページにおいて発表する。

(2) 合格者名簿を各中学校長に送付する。

10. 受検生への注意

(1) 受検生は各人の受検番号を確認すること。

(2) 所持品の取り扱いについて。

①受検者は検査時間中、次のものを携行すること。

HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可)、プラスチック製の消しゴム、定規、コンパスを携行すること。

(三角定規は可、分度器及び分度器機能付き定規・コンパス、三角スケールは不可)

②受検者は検査時間中、携行品以外に次のものを机の上に置くことができる。

鉛筆キャップ、鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可。)、時計(ただし、辞書、電卓、端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可)、眼鏡、ハンカチ(無地のタオルを含む)、目薬、ティッシュペーパー(袋または箱から中身だけ取り出したもの)

(3) 受検する教室を確認しておくこと。

- (4) 受検の際は、すべて監督者の指示に従うこと。
- (5) 監督者の「始め」、「やめ」の合図を十分に守ること。
- (6) 早く解答できても、「終わり」の合図があるまでは離席しないこと。
- (7) 問題の解答は、注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- (8) 書き損じた場合は、消しゴムでしっかり消してから、それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (9) 検査中は、質問を認めない。ただし、印刷に不明瞭なものがある場合は無言で挙手する。
- (10) 検査中にトイレに行きたくなった時、又は健康状態に異常が生じた場合は無言で挙手する。
- (11) 携帯電話は電源を切り、カバンの中に入れること。
- (12) 受検生は名札をつけること。（上着の左胸部に着用する）

○ ○ ○ 中学校 受 検 番 号 氏 名

※タテ5cm、ヨコ8cm

11. 合格者オリエンテーション
 令和7年3月31日（月）10時から本校体育館で行う。
※必ず、保護者同伴で参加すること。

V. 第2次募集について

1. 募集
合格者が募集定員に達しないコースにおいて行う。
2. 出願資格
「令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項」の「4 第2次募集」の「(1) 出願資格」に従う。学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。
3. 出願期間
令和7年3月19日（水）午前9時から午後4時
3月21日（金）午前9時から午後4時
4. 出願書類

No	提出書類等	備 考
1	第2次募集入学志願書（第8号様式）	出願書類はすべて県教育委員会の指定した様式を使用すること。
2	第2次募集入学志願者名簿（第9号様式）	
3	調査書（第4号様式）	一般選抜で提出したものと内容は同じもの。
4	入学考査料	一人1,100円 ※一般選抜に出願し、不合格となった者は入学考査料減免申請書を提出し、この金額へ減額する。（領収書添付不要）
5	入学考査料等減免申請書（第10号様式）	
6	確約及び証明書（第5号様式）	以下のa及びbの者のみ提出。 a. 通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域からの出願者のみ提出。 b. 沖縄本島、宮古島、伊良部島、石垣島又は久米島の各地域から当該各島に所在する高等学校以外の高等学校に出願する者。

5. 出願書類作成上の注意

- (1) 3つのコースについて、別枠募集となるので十分注意すること。
- (2) 書類の作成は令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項を参照の上、作成すること。
- (3) 書類を加除訂正する場合は、作成者の押印をすること。
- (4) 過年度卒業者は、入学志願者名簿の備考欄に「過卒」と記入すること。
- (5) 「入学志願書」の志望欄は、第2希望のコースがある場合、第2希望まで記入すること。
- (6) 「調査書」の志望学科欄は、コース名を書くこと。
「教養ビジネスコース」、「郷土文化コース」、「普通総合コース」
【省略可：例】「教養ビジネス」、「郷土文化」、「普通総合」

6. 出願書類受付

- (1) コース別にそれぞれ1部ずつ作成して提出する。
- (2) コース別に受付をする。

7. 志願変更及び手続き

令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項の「4 第2次募集」の「(4) 志願変更及び手続き」の要項による。

※本校内でのコースの志望変更も、下記の期間内で行うこと。

(1) 志願変更期間

令和7年3月24日(月) 午前9時から午後4時

手続:返却された入学志願書に変更すべき事項(※印の欄)を記入し、「4 第2次募集」の「(3) 出願手続」に準じて入学志願書類(同一課程は入学審査料は不要)を提出する。

8. 第2次募集志願者面接

(1) 集合時間及び集合場所

令和7年3月26日(水) 9:30 本校面接会場控え室(校内に掲示)

(2) 面接時間 10:00 開始

(3) その他

①受験生は名札をつけること。(上着の左胸部に着用する)

8 c m

○ ○ ○ 中学校
受 検 番 号
氏 名

5 c m

②大会議室集合後、控え室へ移動した際に入学後履修する選択科目等の希望調査を行うため、受験生は必ず筆記用具を持参すること。

※全コース 音楽Ⅰ、美術Ⅰ、書道Ⅰのいずれか1つを選択する。

9. 選抜の方法

令和7年度沖縄県立高等学校入学者選抜実施要項の「4 第2次募集」の「(5) 選抜の方法」及び本校の定める選抜基準(第2次募集入学志願書、学力検査証明書、調査書、面接に基づく)による。

10. 学力検査成績証明書の取扱い

学力検査成績証明書(第14号様式)については、一般入学の学力検査(各教科配点60点)のうち、思考力等を問う記述式問題以外の得点(各教科配点50点)を記載するものとする。

11. 合格発表

- (1) 令和7年3月28日(金)午前9時に本校において発表(掲示)する。同時に学校ホームページにも掲載する。
- (2) 合格者名簿を各中学校長に送付する。

12. 合格者オリエンテーション

令和7年3月31日（月）10時から本校体育館で行う。

※必ず、保護者同伴で参加すること。詳細は、合格発表において掲示する。

VI. 追検査について

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症、急な入院等、やむを得ない事由により、学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は、追検査を受検することができる。

1. 追検査集合時間及び集合場所

令和7年3月10日（月）8:30 本校小会議室（地下1階）

2. 時間割表

時間		科目
第1時限	9:00～9:50	国語
第2時限	10:05～10:55	理科
第3時限	11:10～12:00	英語
	12:00～12:45	昼食
第4時限	13:00～13:50	社会
第5時限	14:05～14:55	数学
面接	15:10～	面接

3. 所持品の扱い等については、IV. 一般選抜の10. 受検生への注意を参照

4. 合格発表 令和7年3月18日（火）午前9時に本校ホームページにおいて発表する。

※要確認 インフルエンザ等、感染症の疑いのある受検生は、中学校を通して本校へ報告をお願いします。

受検番号 _____

郷土文化コース実技申請書

沖縄県立南風原高等学校長殿

中学校

氏 名 _____

<p>実技申請種目</p> <p>※一種目選択。 選択する種目を○で 囲む</p>	<p>a. 琉球楽器（楽器名 _____）</p> <p>b. 空手</p> <p>c. 古武道</p> <p>d. 琉球舞踊</p> <p>e. エイサー</p> <p>f. その他郷土に関すること （ _____ ）</p>
<p>a～fで演目名または形名がある場合は記入</p>	
<p>備 考</p>	<p>①使用する音源（スマートフォン・iPad等）、スピーカー、楽器等は各自で準備すること。※CDはプレーヤーによって不具合が生じる場合があるので、CDを音源とする場合は、CDプレーヤーを各自で準備することが望ましい（本校でもCDプレーヤー・スピーカーは準備します）</p> <p>②受検生が実技テスト会場へひとりで運搬できない大きな楽器等を扱う場合は、下記に記入すること。 （運搬に必要な人数： _____人）</p>

郷土文化コース実技申請書（記入例）

沖縄県立南風原高等学校長殿

沖縄

中学校

氏名 南風原太朗

<p>実技申請種目</p> <p>※一種目選択。 選択する種目を○で 囲む</p>	<p>a. 琉球楽器 (楽器名 三線)</p> <p>b. 空手</p> <p>c. 古武道</p> <p>d. 琉球舞踊</p> <p>e. エイサー</p> <p>f. その他郷土に関すること ()</p>
<p>a～fで演目名または 型名がある場合は 記入</p>	<p>かぎやで風</p>
<p>備 考</p>	<p>①使用する音源（スマートフォン・iPad等）、スピーカー、 楽器等は各自で準備すること。※CDはプレーヤーによって 不具合が生じる場合があるので、CDを音源とする場合は、 CDプレーヤーを各自で準備することが望ましい（本校でも CDプレーヤー・スピーカーは準備します）。</p> <p>②受検生が実技テスト会場へひとりで運搬できない大きな楽 器等を扱う場合は、下記に記入すること。 (運搬に必要な人数：__人)</p>

見本

沖縄県立南風原高等学校

受検番号

選択科目希望調査票

氏 名	志望コース	出身中学校
		中学校

芸術科目希望調査（受検生全員答えてください。）

希望する科目に○をつけ、第2希望まで答えてください。
(但し、特定の科目に希望者が偏れば、希望外の履修になる場合もあります。)

※原則として、1学年で履修した芸術科目は、2学年でも同じ科目を継続して履修します。

第 1 希 望			第 2 希 望		
1. 音 楽 I	2. 美 術 I	3. 書 道 I	1. 音 楽 I	2. 美 術 I	3. 書 道 I

※どうしても第1希望にしてほしいという特別な理由(進路の都合等)があれば、下を書いて下さい。

--

記入例

沖縄県立南風原高等学校

受検番号
1 2 3 4

選択科目希望調査票

氏 名	志望コース	出身中学校
南風原太郎	普通総合	沖縄 中学校

芸術科目希望調査（受検生全員答えてください。）

希望する科目に○をつけ、第2希望まで答えてください。
 （但し、特定の科目に希望者が偏れば、希望外の履修になる場合もあります。）

※原則として、1学年で履修した芸術科目は、2学年でも同じ科目を継続して履修します。

第 1 希 望			第 2 希 望		
1. 音 楽 I	2. 美 術 I	3. 書 道 I	1. 音 楽 I	2. 美 術 I	3. 書 道 I

※どうしても第1希望にしてほしいという特別な理由（進路の都合等）があれば、下を書いて下さい。

【記入例】

- ・ピアノを習っており、将来は音楽関係の進路を希望している。
- ・書道の段を持っており、その資格を生かしたい。

入 学 志 願 書

(特色選抜)

受検番号	
------	--

令和 年 月 日

沖縄県立 _____ 高等学校長 殿

下記のとおり、特色選抜により貴校第一学年に入学したいので、保護者と連名の上、お願いいたします。

志願者（自署） _____

保護者（自署） _____

志 望 課 程 等	課 程	学 科 名	コ ー ス 名
	(全日・定時) 制課程 () 部		
志 願 者	ふりがな 氏 名		平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 _____ 歳 [年齢は、令和7年3月31日現在]
	現 住 所	(〒)	郵便番号を忘れずに！
	出身中学校	中 学 校	令和 _____ 年 _____ 月 入学・転入学 令和 _____ 年 _____ 月 卒業見込み
保 護 者	ふりがな 氏 名		志願者との続柄
	現 住 所	(〒)	電話番号 () -

一般選抜 志 願 先 高 等 学 校	学 校 名	課 程	学 科 名	コ ー ス 名
	沖縄県立 () 高等学校	(全日・定時) 制課程 () 部		

コース名が記入されているか

<記入上の注意>

- 1 受検番号は記入しないこと。
- 2 課程別、入学・転入学の別については、該当するものを○で囲むこと。
- 3 志望欄の()部は県立泊高等学校志願者のみ記入すること。
- 4 コース制等を実施している学科において、「コース名」欄に希望コースを記入すること。
- 5 保護者の現住所が志願者のものと同じ場合には、「志願者と同じ」と略記すること。
- 6 受検場については、本校で学力検査を受ける者は本校欄に○印を、その他で受検する者は該当欄に検査場名を記入すること。
- 7 一般選抜志願先高等学校欄も記入すること（特色選抜のみの出願は不可）。

入学志願書

（一般選抜・特別募集）

受検番号	※
------	---

令和 年 月 日

沖縄県立 _____ 高等学校長 殿

※沖縄県立 _____ 高等学校長 殿

下記のとおり、貴校第一学年に入学したいので、保護者と連名の上、お願いいたします。

下にある〈記入上の注意〉をよく読みましょう。

志願者（自署） _____

保護者（自署） _____

志 望	第一志望	<input type="checkbox"/> (全日・定時)制課程 ()部 特募科 例) 郷土文化	第二志望	<input type="checkbox"/> (全日・定時)制課程 ()部 特募科 例) 教養ビジネス	
	※第一志望	<input type="checkbox"/> (全日・定時)制課程 ()部 特募科 コース名を チェックする	※	<input type="checkbox"/> (全日・定時)制課程 ()部 特募科 コース名を チェックする	
志 願 者	ふりがな	_____		平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 _____ 歳	
	氏名	_____			[年齢は、令和7年3月31日現在]
	現住所	(〒 _____)	郵便番号を忘れずに！		
	出身中学校	_____ 中学校		年 月 卒業 卒業見込み	
保 護 者	ふりがな	_____		志願者との続柄 _____	
	氏名	_____		電話番号 () - _____	
	現住所	(〒 _____)	志願者が成年のときは、記入上の注意9を確認してください		
受 検 場	本校 (右欄に○)	<input type="checkbox"/>	委託・出張検査場 (右欄に会場名記入)		
		※ <input type="checkbox"/> ○を忘れずに！		※ _____	

特色選抜の出願について (出願あり・ 出願していない)

コース名を記入

特色選抜 志願先 高等学校	学校名	課 程	学 科 名	コ ー ス 名
	沖縄県立 () 高等学校	(<input type="checkbox"/> 全日・定時) 制課程 () 部		

<記入上の注意>

- 1 受検番号は記入しないこと。
- 2 志望欄の（ ）部は県立泊高等学校志願者のみ記入すること。
- 3 定時制課程の特別募集を志願する場合は、志望欄の特募を○で囲むこと。
- 4 第二志望を申し出る場合は志望する科を第二志望欄に記入すること。その他の場合は斜線を引くこと。
- 5 コース制等を実施している学科において希望コース等を記入する場合は、「第1希望コース」「第2希望コース」欄に記入すること。
- 6 課程及び卒業・卒業見込みの欄は該当する文字を○で囲むこと。
- 7 保護者の現住所が志願者のものと同じ場合には、「志願者と同じ」と略記すること。
- 8 受検場については、本校で学力検査を受ける者は本校欄に○印を、その他で受検する者は該当欄に検査場名を記入すること。
- 9 志願者が成年者のときは、保護者欄の記入を要しない。ただし、電話番号欄は志願者電話番号を記入すること。
- 10 ※印欄は、志願変更する場合のみ記入すること。
- 11 特色選抜の出願について、該当する文字を○で囲むこと。また、「出願あり」の場合は、特色選抜志願先高等学校欄も記入すること。

第2次募集入学志願書

受検番号	※

令和 年 月 日

沖縄県立 _____ 高等学校長 殿

※沖縄県立 _____ 高等学校長 殿

下記のとおり、貴校第一学年に入学したいので、保護者と連名の上、お願いいたします。

志願者（自署） _____

保護者（自署） _____

志 望	第一志望	(全日・定時) 制課程 () 部 特 募 科	第1課程コース 例) 郷土文化	第二志望	(全日・定時) 制課程 () 部 特 募 科	第2課程コース 例) 教養ビジネス
	※第一志望	(全日・定時) 制課程 () 部 特 募 科	第1課程コース 一般選抜で、不合格のコースは志願不可	※第二志望	(全日・定時) 制課程 () 部 特 募 科	第2課程コース
志 願 者	ふりがな 氏 名	_____		平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日生 _____ 歳 [年齢は、令和7年3月31日現在]		
	現住所	(〒 _____)		いずれかに○をつける！		
	出身中学校	_____ 中学校 _____ 年 _____ 月 卒業・卒業見込み				
保 護 者	ふりがな 氏 名	_____		志願者との続柄 _____		
	現住所	(〒 _____)		電話番号	(_____) - _____	
	いずれかに○をつける！					

学力検査の受検について (受検 ・ 受検していない)

正確に記載してください。

一般選抜志願先高等学校	沖縄県立 _____ 高等学校	一般選抜 受検番号	_____
学力検査を受検した 第一志望の課程及び学科	(全日・定時) 制課程 () 部	科 (_____)	_____ コース)

<記入上の注意>

記入上の注意をよく読みましょう。

- 1 受検番号は記入しないこと。
- 2 志望欄の（ ）部は県立泊高等学校志願者のみ記入すること。
- 3 定時制課程の特別募集を志願する場合は、志望欄の特募を○で囲むこと。
- 4 第二志望を申し出る場合は志望する科を第二志望欄に記入すること。その他の場合は斜線を引くこと。
- 5 コース制等を実施している学科において希望コース等を記入する場合は、「第1希望コース」「第2希望コース」欄に記入すること。
- 6 課程及び卒業・卒業見込みの欄は該当する文字を○で囲むこと。
- 7 保護者の現住所が志願者のものと同じ場合には、「志願者に同じ」と略記すること。
- 8 学力検査とは、沖縄県立高等学校入学者選抜学力検査をいう。
- 9 学力検査の受検について、該当する文字を○で囲むこと。また、「受検」の場合は、一般選抜志願先高等学校欄も記入すること。
- 10 志願者が成年者のときは、保護者欄の記入を要しない。ただし、電話番号欄は志願者電話番号を記入すること。
- 11 ※印欄は、志願変更する場合のみ記入すること。